

老

娘

妙智寺 寺報 12月 243号

## 生きているうちに

いつも終わりは 突然にやってくる

どんな人にも 当たり前に 明日はやってこない

また明日、と言える幸せを また会える幸せを

忘れてはいけない

生きているうちに話すこと 生きているうちに伝えること

日蓮大聖人が仰います 「まず臨終のことを習うて、後に他事を習うべし」と

人はいつ死ぬかは分からない。どんな人も必ずそのときは来る。

あちらに持つていけるものはあるだろうか…

こちらに残しておけるものは何が善いだろうか…

若きも老いも、愚者も知者も、貧者も富者も、「いま」「ここで」「わたし」が考えるべきことであろう…そして、いざ行動を。

新年 1月 8日(日) 午後1時

新春大祈祷会／鬼子母神・守護神法楽祭

特別祈祷／星祭・交通安全守り

## 【おえしき】

11月13日(日)、「おえしき」「発育祈祷会」を厳修致しました。

10寺半からは、宗祖日蓮大聖人・第741遠忌、日像聖人・第681遠忌を行いました。

7名の僧侶とお題目にご縁のある参拝者とともに日蓮聖人、日像聖人を偲びました。



本堂には、檀信徒の方と作ったお花紙の桜を使った万灯、生け花講習の生徒さんの生け花、アレンジ花をお飾りした、お花いっぱいの御宝前に、各家にお祀りされている日蓮聖人像をお連れ頂き、一緒にお題目をお唱えしました。

13時からは、オリジナルお守り作り。皆さん、それぞれの思いを込めて南無妙法蓮華経の字をなぞり、大切な方へ・自分へのお守りを作っていました。

小さなお子さんも一生懸命でした。

出来あがったお守りを胸に抱き、5名の修法師にご祈祷をして頂き、お守りの開眼をしました。



今年は有名な三六焼きのキッチンカーをお呼びして、名物の焼きたてサラダ焼きを皆様にご供養させて頂きました。



前日当日とお手伝い頂いた方々、ご参拝頂いた方々、大変お疲れさまでした。合掌

生前戒名授与者

S・T 様

S・A 様



## おえしき供養

S・Tさん N・Tさん S・Tさん H・Mさん O・Rさん I・Hさん T・Sさん  
W・Hさん T・Tさん I・Yさん D・Mさん S・Tさん T・Sさん T・Kさん  
D・Tさん T・Mさん Y・Sさん K・Mさん A・Sさん E・Aさん M・Hさん

当日供養者の方々 裏心より御礼申し上げます。合掌

※お綿帽子は毎年新しいものをお被せしましょう。まだの方お声かけ下さい。



## 新規弟子入りの天童たち

M・Tくん I・Nちゃん K・Rくん K・Rちゃん  
K・Rちゃん T・Tくん H・Iちゃん H・Nちゃん  
H・Nちゃん M・Kくん

どうか鬼子母神さまの永遠の見守る慈愛をうけて、元気に育ってくださいますように。

### ★第117回 妙智寺和讃会は

12月25日（日）午前10時・・・生け花講習  
お正月花をします。

※お花の準備がありますので欠席の方は18日までにご連絡下さい。

## 11月の妙智寺の様子 月例の回向（訪問型・来山型）は省略

11/2 T家 水回りリフォーム祈祷	11/3 S家 車祈祷
11/6 I・E家 一周忌法事・墓地開眼・納骨	11/9 M家 車祈祷
11/13 E家施餓鬼(43・祥月・先月祥月)	11/13 N家施餓鬼(祥月)
11/13 M家施餓鬼(祥月2霊)	11/13 M家施餓鬼(祥月2霊)
11/13 日真聖人37回忌 S・S・住職	11/13 M家施餓鬼(祥月)
11/13 I・S家施餓鬼(先月23)	11/14 K家 本尊・宗祖開眼
11/17 鮎江王山公園内 宗祖像回向	11/18 U・K家 3・37回忌法事
11/19・20 日蓮宗国際課 外国人沙弥研修 講師於 鎌倉日蓮堂	
11/22 M家 発育祈願	11/24 故 N・A 葬儀
11/26 福井中部和讃振興会 研修会講師	

## 12月 行事予定

□ 12月 1日 (木) 午後2時

### 水子供養会

「いのち」の重みを感じ、自我偈5巻の読誦修行

◎12月 11日 (日) 午後2時

### 月施餓鬼・鬼子母神祈祷会

□施餓鬼供養（特別供養・経木塔婆）と

ご祈祷／法話と相談

□来年度の運勢／星廻りを発表

□ 11月 18日 (日) 午前7時

報恩法要・大黒祭

### 月例 唱題行・法話会

大掃除

～お題目を唱え、聞法にて心を洗い、  
日常の営みを「整え」ましょう～

12月25日(日)  
午後1時

□朝参り修行 毎週日曜日 午前7時

今年最後の法要「ありがとう」

のお参りと清掃です

### 公式LINE登録のお願い

このたび、妙智寺の公式LINEを作成しました。  
ご案内やご報告、お参りの様子や問い合わせ等、  
タイムリーに閲覧できます。  
各家のお施主様だけではなく、遠近にいるお子様や  
お孫様にも知っていただきたくQRコードから登録  
ください  
この寺報や各案内書も複写再送が不要になります

